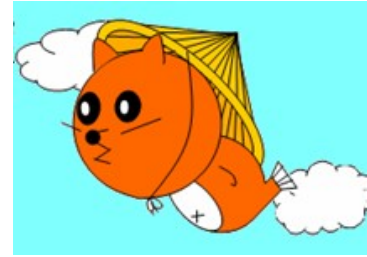


大津地検先輩職員からの
メッセージ／受験生の皆様へ

広報キャラクター
びわぼん



R7.4採用
検察事務官
採用当時
：事件係
（女性）

私はもともとドラマや映画の影響で検察庁に興味を持っていました。そのような中、業務説明会に参加し、検察事務官という職業を初めて知り、検察官とともに主体となって捜査・公判を行う検察事務官に魅力を感じました。

数ある中から大津地検を選んだ理由は、小規模庁ならではのアットホームな雰囲気や業務内容の幅広さに惹かれたからです。入庁初日から業務について丁寧に教えてくださり、わからないことがあればどのようなことでも聞くことができる環境だなと感じました。また、大津地検は非部制庁であるため、部制庁よりも早くいろいろな仕事を経験し、学ぶことができる点も強みであると思います。

ぜひ、業務説明会や官庁訪問を通じて、大津地検の雰囲気を直接感じてみてください！

私は、中学生のときに観たドラマがきっかけで検察事務官に興味を持ちました。そして、大学で刑法や刑事訴訟法の講義を受ける中で、法律を扱う仕事に就きたいと思い、検察庁を志望するようになりました。

中でも大津地検を選んだ理由は、大阪高検管内では、比較的小規模庁であるからです。小規模庁は大阪地検などの大規模庁と比べて、業務が細分化されておらず、幅広い業務を行うことができるところに魅力を感じました。また、大津地検は本庁・支部の両方ともJR沿線沿いにあり、本庁は駅から徒歩3分という好立地にあり、通勤しやすいところも魅力です。支部に関しても、電車で通勤可能であるため、転居不要です！

少しでも検察庁に興味があったら、大津地検の業務説明会や官庁訪問に参加してみてください！



R7.4採用
検察事務官
採用当時
：事件管理担当
（男性）



R7.4採用
検察事務官
採用当時
：証拠品係
（男性）

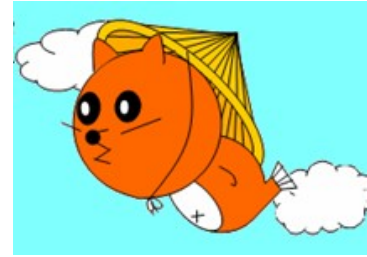
私は説明会を通じて「幅広い業務を通じて検察官のサポートを行うことができること」や「刑事事件に携わることで正義感のある仕事ができること」が魅力的に感じたため検察事務官を志望するようになりました。

その中でも大津地検は小規模庁のため、自分の手で幅広い業務を行うことができるほか、職員同士がとても話しやすく、わからないことなど何でも聞ける雰囲気が魅力かなと思います。また庁舎がとても綺麗なため、毎日快適に過ごすことができます！

少しでも興味を持っていただけた方は、ぜひ説明会や官庁訪問に参加して、検察庁の業務の魅力や大津地検の職員の雰囲気を直接感じて欲しいです！お会いできることを楽しみにしています。

大津地検先輩職員からの
メッセージ／受験生の皆様へ

広報キャラクター
びわぼん



R6.4採用

検察事務官

採用当時：

事件担当

(女性)

裁判傍聴や説明会を通じ、①正義感あふれる組織であること②検察庁が機能する上で欠かせない幅広い業務に携われることに魅力を感じ、検察事務官を志望しました。

中でも、個々の業務の幅が広く、アットホームな雰囲気であることから大津地検で働きたいと思いました。

法学部ではなく不安でしたが、研修で基礎から学ぶことができますし、困っていればすぐに周囲の上司が丁寧に指導してくださるため、心配無用で非常に働きやすい職場だと思います。その他にも多くの魅力があるので、ぜひ説明会に参加して、検察庁の魅力や実際の大津地検の雰囲気を感じてみてください！

私はドラマや映画の影響で検察庁に興味を持ち、説明会などでこういった仕事なのか知るうちに検察事務官の仕事に就きたいと思うようになりました。

中でも大津地検を選んだ理由は小規模庁故、幅広く業務を経験できることにあります。大規模庁では捜査担当と公判担当で分かれていたり、扱う事件が部で分かれていたりしますが、大津では事件を問わず捜査、公判といった一連の業務に携わることができることも魅力の一つだと思います。

また、少人数故アットホームな雰囲気であり、わからないことがあっても誰にでも聞きやすい雰囲気であることは、新規採用者として仕事を始めるに当たって非常に助かりました。

是非説明会や官庁訪問を通して、こうした魅力を感じていただけたらと思います。



R6.4採用

検察事務官

採用当時：

事件管理担当

(男性)



R6.4採用

検察事務官

採用当時：

庶務係

(女性)

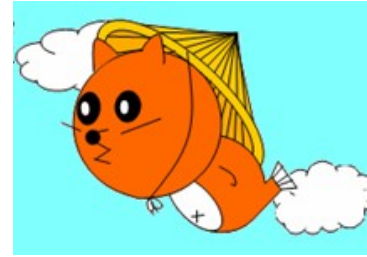
私が検察事務官を志望した理由は、簡潔に“刑法学が好きであること”“誰かを支えることが強みであること”が挙げられます。私自身、インターネット等で検察庁の魅力は認識しておりましたが、実際に業務説明会等に参加すると自分の肌で大津地検の良さを実感できました。

大津地検の良さはズバリ、謳い文句でない本当の“アットホーム”であるところです。私は入庁して間もないですが、現在所属する総務課の職員をはじめとする大津地検全員がとても仲が良く、日々の業務を楽しく行えています。

この文面だけでは大津地検特有の魅力をお伝えすることは残念ながら難しいです…。少しでも興味を持ってくださった方は、ぜひ大津地検の業務説明会や官庁訪問に足を運んでくださると嬉しいです☺

大津地検先輩職員からの
メッセージ／受験生の皆様へ

広報キャラクター
びわぼん



R5.4採用
検察事務官
採用当時
：事件管理担当
(女性)

私は、中学生の時、職場体験で地方検察庁に行ったことがきっかけで、検察事務官に興味を持ちました。大学で刑法を学ぶうちに刑事事件に関わる仕事がしたいとより強く思うようになり、検察庁を志望しました。

採用当時担当していた事件管理は、公判の進行管理などが主な業務ですが、検察官や立会事務官の方々と身近に接し、サポートをすることができて、日々やりがいを感じながら働いていました。

大津地検は、庁舎が新しく綺麗で、快適に過ごすことができます。また、先輩事務官は気さくに話しかけてくれるので、わからないことがあっても聞きやすい環境です。私自身、毎日楽しく働くことができます。

私は、業務説明会で先輩事務官と話す中で、大津地検のアットホームな雰囲気を感じ、ここで働きたいと思いました。みなさんも検察庁に興味があれば、ぜひ一度大津地検の説明会に参加して大津地検の雰囲気を直接感じてください！

私は、刑事手続に携わることができる正義感あふれた仕事に憧れを抱き、検察事務官を志望しました。その中でも、規模が大きすぎず職員同士の距離が近い大津地検に魅力を感じ、ここで働くことに決めました。

採用当時は、事件担当という部署に所属していました。ここでは、検察庁の窓口として事件の受理をしたり、検察官が起訴・不起訴の判断をした後の事務手続きを行ったりするので、検察庁全体の業務の流れがよく分かります。責任感が大きいですが、その分やりがいを感じていました。

私は法学部出身ではないので、入庁する前は少し不安に感じていましたが、実際に働いてみると全く問題ないということが分かりました。法令検索システムや六法全書等を使うことができますし、各種研修で基礎的な知識を身につけることもできます。なので、「法学部出身じゃないから気が引けるなあ」と感じている方も是非、検察事務官という職業に興味を持っていただければと思います。業務説明会で皆さんとお話しできることを楽しみにしております！



R5.4採用
検察事務官
採用当時
：事件係
(男性)



R5.4採用
検察事務官
採用当時
：情報システム
管理係
(男性)

私は、事件の捜査や取調べに携わることができる検察事務官の仕事に、大きなやりがいと魅力を感じました。そして、滋賀県出身であることや、働きやすい環境等から大津地検に入庁しました。

採用時の担当業務は、企画調査課の情報システム管理係です。事件の統計作業や、ホームページの作成、パソコン関係のさまざまな業務を主に行っていました。検察庁全体の業務の流れが円滑に進むためには必要不可欠な役割であるため、責任感ややりがいを持って日々取り組んでいました。

大津地検は、とにかく働きやすい環境が整備されていると思います。分からないことがあれば、上司の方々が丁寧に教えてくれます。特に、若手の先輩方は何でも気軽に話すことができます。また、小規模庁であることから、個々の職員が幅広い業務に携わることができる点も魅力の一つだと思います。

大津地検に少しでも興味があれば、業務説明会に参加してください！受験生の皆さんに、大津地検の魅力を伝えたいと思います。業務説明会でお会いできることを楽しみにしています。